

# Makita

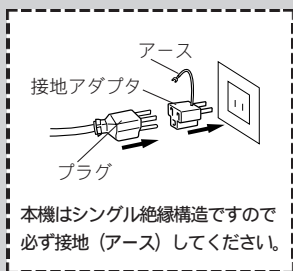
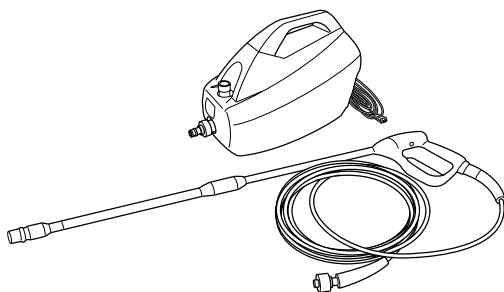
ヒューマンハードウェアのマキタ  
人の暮らしとすまいのために……

## 取扱説明書

## 高圧洗浄機

モデル MHW700

清水専用



このたびはマキタ高圧洗浄機をお買い上げ賜わり厚くお礼申し上げます。

ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本機の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただき、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願い致します。

なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。



# 主要機能

主要機能	モデル	MHW700	
電 圧		単相100ボルト	
周 波 数		50Hz	60Hz
電 流		11A	12A
消 費 電 力		880W	980W
最 大 水 量		毎時306L	毎時360L
水 圧		70kgf/cm <sup>2</sup>	
最 高 給 水 温 度		60° C	
機 体 寸 法		長さ350mm×幅190mm×高さ280mm	
コ ー ド		2.4m	
重 量		11.4kg	

- ・改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

## 注意文の△警告・△注意・注の意味について

ご使用上の注意事項は△警告と△注意、注に区分していますが、それぞれ次の意味を表わします。

**△警告**：誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

**△注意**：誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。  
 なお、△注意に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

**注**：製品および付属品の取扱い等に関する重要なご注意。

# 安 全 上 の ご 注 意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」をすべてよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

## ⚠警告

- 1.ご使用前に取扱説明書を必ずよくお読みください。
- 2.使用場所に注意してください。
  - ・ちらかった場所は、事故の原因となります。
- 3.使用場所の周囲状況も考慮してください。
  - ・電動工具は、雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
  - ・可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
- 4.感電に注意してください。
  - ・電動工具を使用中、身体を、アースされているものに接触させないようにしてください。  
(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)

## ⚠警告

### 5.子供を近づけないでください。

- ・ 作業者以外、電動工具やコードに触れさせないでください
- ・ 作業者以外、使用場所へ近づけないでください。

### 6.使用しない場合は、きちんと保管してください。

- ・ 乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または錠のかかる所に保管してください。

### 7.無理して使用しないでください。

- ・ 安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合わせて作業してください。

### 8.作業に合った付属品を使用してください。

- ・ 指定された用途以外に使用しないでください。

### 9.きちんとした服装で作業してください。

- ・ だぶだぶの衣服やネックレス等の装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがありますので着用しないでください。
- ・ 長い髪は、帽子やヘアカバー等で覆ってください。

### 10.保護めがねを使用してください。

- ・ 作業時は、保護めがねを使用してください。

### 11.コードを乱暴に扱わないでください。

- ・ コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
- ・ コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。

## ⚠警告

### 12.無理な姿勢で作業をしないでください。

- ・常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。

### 13.電動工具は、注意深く手入れをしてください。

- ・注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
- ・コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店または弊社営業所に修理を依頼してください。
- ・つなぎコードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
- ・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースが付かないようにしてください。

### 14.次の場合は、電動工具のスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。

- ・使用しない、または、修理する場合。
- ・付属品を交換する場合。
- ・その他危険が予想される場合。

### 15.不意な始動は避けてください。

- ・プラグを電源に差し込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。

### 16.使用に合ったつなぎコードを使用してください。

- ・故障の原因になります。

## ⚠警告

### 17.油断しないで十分注意して作業を行なってください。

- ・ 電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況等十分注意して慎重に作業してください。
- ・ 常識を働かせてください。
- ・ 疲れている場合は、使用しないでください。

### 18.損傷した部品がないか点検してください。

- ・ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- ・ 可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
- ・ 損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店または弊社営業所に修理を依頼してください。スイッチが故障した場合は、お買い求めの販売店または弊社営業所で修理を行ってください。
- ・ スイッチで始動および停止操作の出来ない電動工具は、使用しないでください。

### 19.指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

- ・ 本取扱説明書および弊社カタログに記載されている付属品以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。

### 20.電動工具の修理は、専門店に依頼してください。

- ・ 本製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
- ・ 修理は、必ずお買い求めの販売店または弊社営業所にお申し付けください。
- ・ 修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

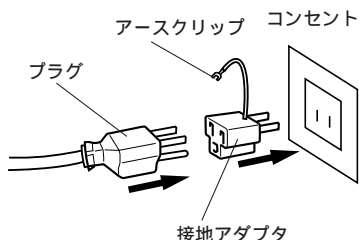
# 高圧洗浄機安全上のご注意

- 先に電動工具として共通の注意事項を述べましたが、高圧洗浄機として、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

## ⚠警告

### 1.必ず接地（アース）してください。

- ・故障や漏電のときに感電する原因になります。
- ・接地は、接地アダプタの横からでているアースクリップをアース線に接続してください。
- ・アースクリップやアース線に異常がないか確認してください。



テスターや絶縁抵抗計をお持ちでしたらアースクリップと機械本体の金属部（外郭部）間の導通を確認してください。

- ・アース棒やアース板を地中に埋め込み、アース線を接続するような電気工事は、電気工事士の資格が必要です。最寄りの電気工事店に相談してください。
- ・接地と共に感電防止用漏電しゃ断器の設置された電源に、接続されますことをお奨めします。

漏電しゃ断器や接地については、次の法則がありますので、ご参照ください。

労働安全衛生規則 第333条・第334条

電気設備の技術基準 第18条・第28条・第41条

### 2.アース線をガス管に接続しないでください。

- ・爆発の恐れがあります。

### 3.つなぎコードを使用するときは、アース線を備えた3芯コードを使用してください。

- ・アース線のない2芯コードですと、感電の原因になります。

## ⚠警告

- 4.使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。
  - ・表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に高速となりけがの原因になります。
- 5.噴射口を人に向けないでください。
  - ・高圧水が噴射し、けがの原因になります。
- 6.使用中、機体の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店、または弊社営業所に点検、修理を依頼してください。
  - ・そのまま使用していると、けがの原因になります。
- 7.誤って落としたり、ぶつけたときは、機体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
  - ・破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。
- 8.本機は清水専用機です。清水以外は使用しないでください。
- 9.仕様と異なる周波数では使用しないでください。
- 10.本体、コード、コンセントなどに水がかからないようにしてください。
- 11.雨の中で使用しないでください。
- 12.プラグを電源に差し込む前に、機械が突然始動しないようにスイッチが切れていることを確認してください。
- 13.コードを持って運んだり、コードを引っ掛けてプラグを電源から抜いたりしないでください。
- 14.点検、整備をするとき、または付属品を交換するときには必ずスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。
- 15.スイッチを入れる前に水が本機内に流入しているか確認してください。

## ⚠注意

- 1.付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
  - ・ 確実でないと、はずれたりし、けがの原因になります。
- 2.作業する際は、トリガガンとジョイント部を両手で確実に保持してください。
  - ・ トリガガンのみを片手で操作しますと反動で先端部がはね上がり、けがの原因になります。

## 注

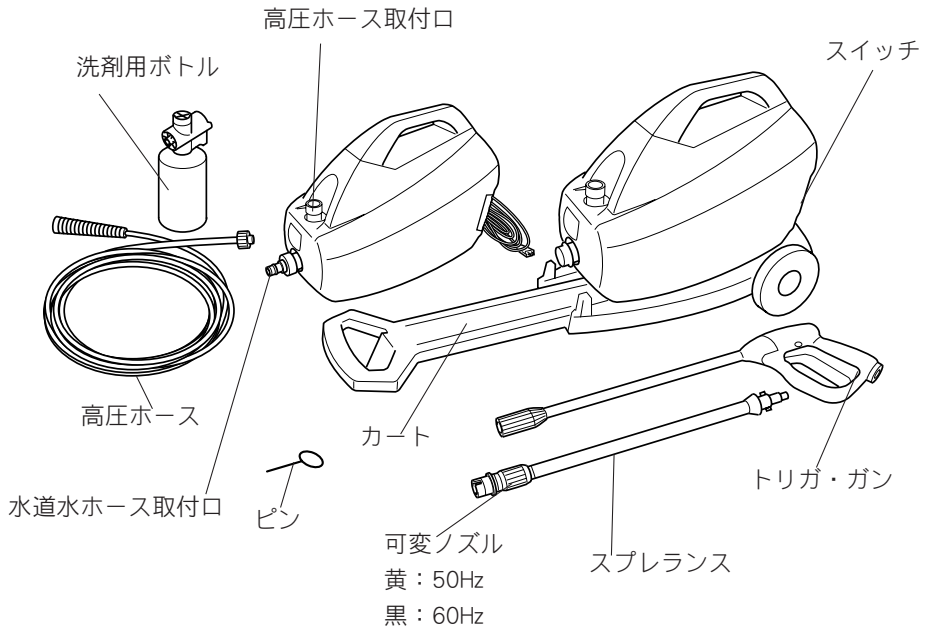
- ・ 電源が離れていてつなぎコードが必要なときは、機械を最高の能率で故障なくご使用いただくために十分な太さのコードをできるだけ短くお使いください。

使用できるコードの太さ（公称断面積）と最大長さの関係

コードの太さ（導体公称断面積）	コードの最大長さ
1.25mm <sup>2</sup>	10m
2.00mm <sup>2</sup>	20m

- ・ 本機は起動時に大容量の電流を必要としますので、発電機をご使用の際は定格電流45A以上のものをお使いください。

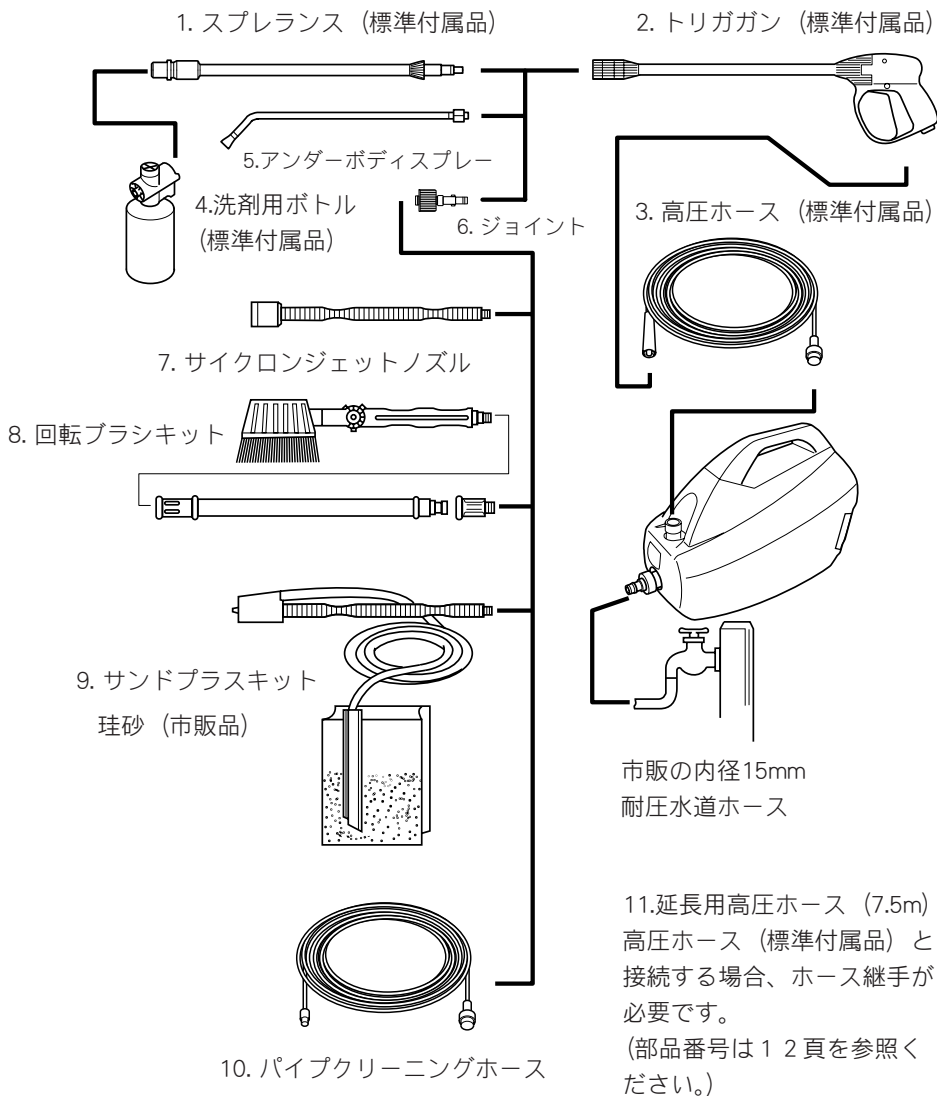
## 各部の名称および標準付属品



### 標準付属品

- ・トリガ・ガン
- ・高圧ホース (5.5m)
- ・スプレランス (可変ノズル付)
- ・ワンタッチジョイント (本体側及びホース側)
- ・接地アダプター
- ・ピン (ノズルの掃除用)
- ・洗剤用ボトル
- ・移動用カート (本機取り付け用ネジ 4 本付)
- ・フィルタ (水道水ホース取付口内に取り付けてあります。)

# 別販売品のご紹介



## 別販売品のご紹介

名 称	用 途	部品番号
1. スプレランス (50Hz黄)	標準付属品と同一品 (長さ42cm) (周波数の異なる地域でご使用の場合は、スプレランスを交換して下さい。) 直噴、拡散の切り替えは18頁	AR00003731
1. スプレランス (60Hz黒)		AR00003730
2. トリガガン長さ53cm	標準付属品と同一品 (操作方法は17頁)	AR00003560
3. 高圧ホース (5.5m)	標準付属品と同一品 (取り付け方は14頁参照)	AR02000420
4. 洗剤用ボトル (530cc)	標準付属品と同一品 (使い方は18頁参照)	AR00003588
5. アンダーボディスプレー (75cm)	自動車の下廻り、雨樋洗浄用の長いスプレーランスです。	AR00002841
6. ジョイント	別販売品 (アンダーボディスプレーを除く) をトリガ・ガンに接続する時はジョイントを使用してください。	AR00003685
7. サイクロン ジェットノズル	噴射水を回転させてパワーアップし、 洗浄時間を大幅に短縮します。 コンクリートの苔取りなどに便利です。	AR00003383
8. 回転 ブラシキット	ブラシの回転で、付着物除去効果を上げます。浴室、外壁、サッシなどに最適。(吐出水は高圧になりません)	AR00003213
9. サンドブラストキット	高圧水に珪砂を混入させ、鏝落し、ペイント落しに、強力な効果を発揮します。	AR00003165
10. パイプクリーニング ホース (8m)	ホース先端からの逆噴高圧水で、よごれた排水管などパイプ内を自走し、汚物、汚泥を除去します。	AR00003171
11. 延長用高圧ホース (7.5m)	高圧ホースに接続します。 (ホース継手AR01122030が必要です)	AR01460702
移動用カート	標準付属品と同一品 (使い方は14.15頁)	AR00003592

# 操作手順

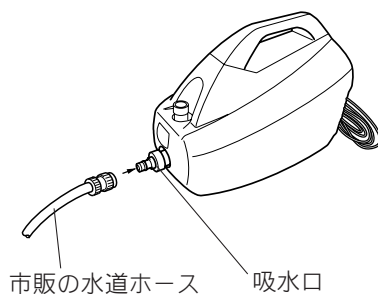
## ⚠警告

付属品の取り付け、取りはずしの際は、必ずスイッチを切りプラグを電源から抜いてください。

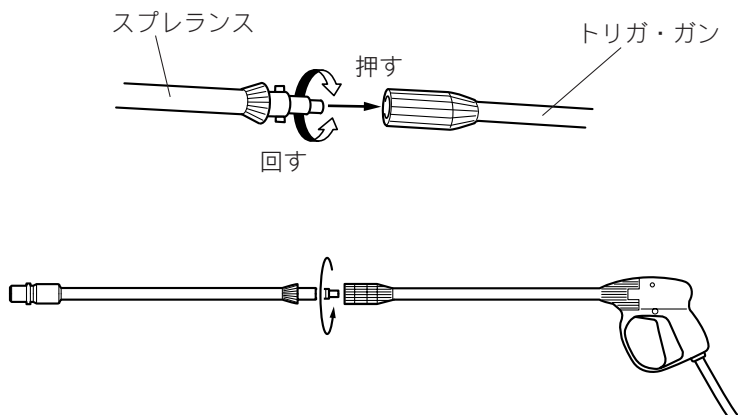
- ・プラグを電源につないだまま行くと、事故の原因になります。

1.市販の内径15mm耐圧水道ホース（メッシュ入り）をご用意ください。

2.水道ホースの片側および本機の吸水口にワンタッチジョイントを接続してください。



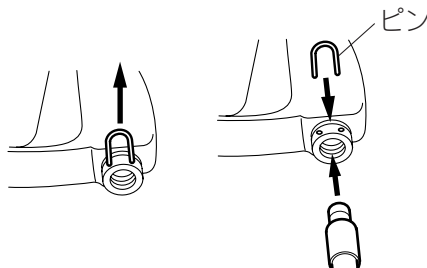
3.スプレランスをトリガ・ガンの溝に合わせ押し込みながら矢印の方向に回し、取り付けてください。



## 操作手順

### トリガ・ガンに高圧ホース（標準付属品）の取り付け方

- 1.トリガ・ガンの高圧ホース取り付け口にはまっているピンを抜いてください。
- 2.高圧ホースを取りつけ口へ差し込んでください。
- 3.ピンをもとの穴へ金槌などで軽くたたいて、差し込んでください。



### 移動用カートの組立て方と使い方

#### ⚠注意

ハンドル止めは、指で押さないでください。

・指で押すと指詰めしたり、けがの原因になります。

- 1.カートは図1の状態で購入品と同梱されています。
- 2.図2のようにハンドルを差し込んでください。
- 3.使用前後のカートのハンドル出し入れ（図3）には、ドライバーか細い棒でハンドル止めを押し込んでハンドルを上下させてください。

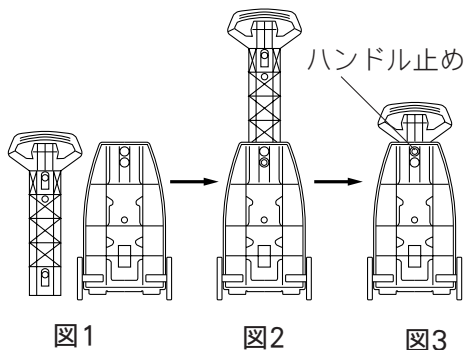


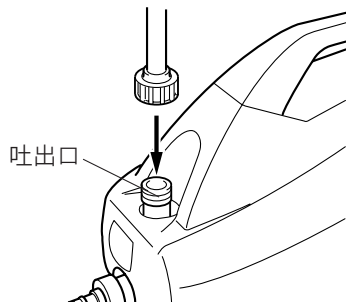
図1

図2

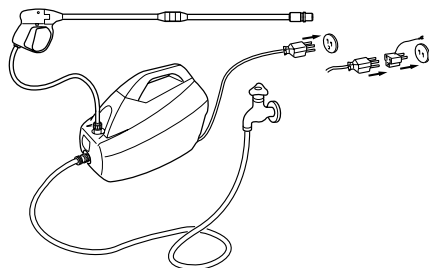
図3

## 操作手順

- ・ 高圧ホースのもう一方を本機の吐出口に取り付けてください。



- ・ 本機にワンタッチジョイント（標準付属品）を取り付け水道の蛇口にホースを差し込んでください。



- ・ 本機をカートに取り付けて使うときは、カートを横にしてお使いください。
- ・ カートを立てて使用すると、本機が正常に稼動せず故障の原因になります。

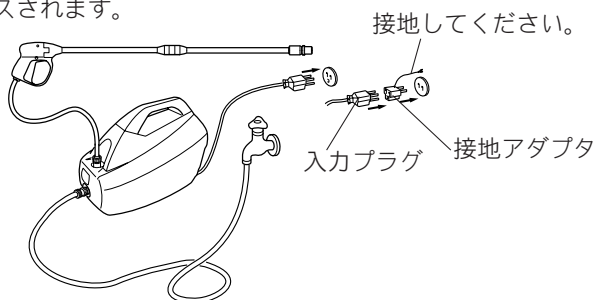


## 操作手順

- ・本機の電源プラグを交流100V電源に差し込み、水道の蛇口を全開にしてください。

アース端子のないコンセントをご使用の場合付属の接地アダプタを使用してコンセントに接続します。

入力プラグを直接コンセントに接続するだけでアースされます。



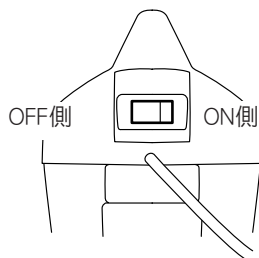
## スイッチの操作

### ⚠警告

電源にプラグを差し込む前に、スイッチが切れていることを必ず確認してください。

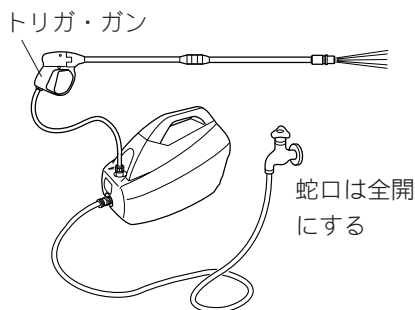
- ・スイッチを入れたままプラグを差し込むと急に動きだし、事故の原因になります。

- ・スイッチはスイッチボタンを「ON」側に押すと入り、「OFF」側に押すと切れます。

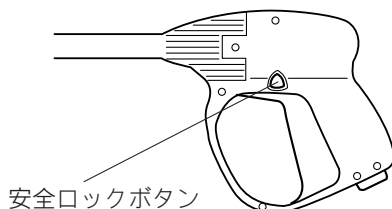


## 操作手順

- 1.水道水を出し、トリガ・ガンの引金を引き水が流出することを確認してください。
- 2.水が出ることを確認してから、トリガを引いた状態で、本機のスイッチをONにしてモータを始動させてください。
- 3.引金を引く、離すを繰り返しポンプ内のエアを抜いてください。数回行いますとポンプ内のエアが抜け、高圧水が吐出します。



- 4.トリガ・ガンの安全ロックをする場合は、引金をもどした状態で安全ロックボタンを押してください。解除する場合は反対側から押し戻してください。



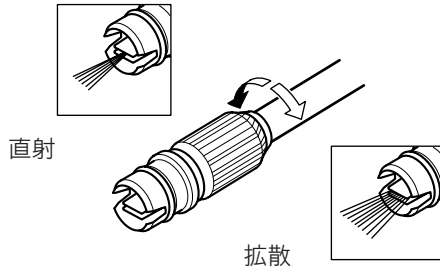
### 注

- ・モータを停止させた後、再始動する場合は、モータの過負荷を避ける為、再始動前に必ずトリガ・ガンの引金を引いてください。
- ・本機は「過負荷防止器」の保護装置を備えています。「過負荷防止器」は過電流が流れると自動的にスイッチを「切」の状態にさせます。この場合、本機を最低5分休ませて再びスイッチを「入」にしてください。使用中、たびたびスイッチが切れる場合は、正しいつなぎコードが使われているか（9頁参照）再確認してください。

## 操作手順

### 可変ノズルの切り替え方

- ・可変ノズルを右に回すとノズルのプレートが徐々に開き、直射となります。
- ・左に回すと閉じて拡散となります。



#### 直射

- ・よごれのひどい農機具のどろ落としなどに適しています。

#### 拡散

- ・外壁、バイク、お車の清掃に適しています。

### 注

バイクやお車などにラベル、シールなどが貼ってある場合は十分注意してご使用ください。

- ・ラベル、シールの状態によっては、はがれる恐れがありますのでその部分は避けてご使用ください。

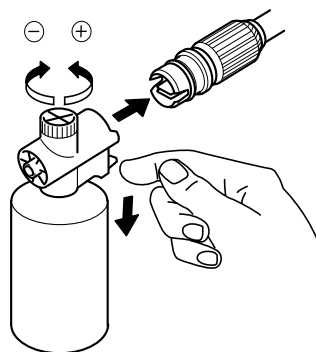
# 操作手順

## 洗剤ボトル（標準付属品）

### の使用方法

洗剤を混入して使う場合

- 1.洗剤用ボトルに洗剤を入れ、図のようにスプレランスの先端に取り付けてください。
- 2.ボトル上部のつまみを⊕へ廻すと、洗剤が多く出る状態になります。  
⊖へ廻すと水が多くなり、洗剤は少なくなります。
  - ・洗剤は、中性洗剤を使用してください。酸性およびアルカリ性の洗剤は使用しないでください。
- 3.ボトルの取り外しは、ボトルの後レバーを下に引きながら、ボトルを外してください。



### 注

- ・ボトルの容量は530ccです。

## 保守・点検について

### お手入れのしかた

- ・お使いになったあとは、早目にお手入れを行なってください。お手入れが不十分ですと次にお使いになる時に目づまりをおこし、噴射が低下したり故障の原因となります。
- ・本体および各種付属品は清水を通して洗浄したのち、給水を止め、トリガ・ガンを握りながらスイッチを入れ、水の噴出がなくなるまで「から運転」してください。（「から運転」は2分以内としてください。）あとは乾いた布で水気を拭いてください。特に冬期に水が入ったまま放置しておきますと、凍結して故障の原因となります。  
凍結が予想される場合は不凍液を自吸させてください。
- ・直射日光や雨水を受けない場所に保管してください。

### ⚠警告

点検・整備の際には必ずスイッチを切り、プラグを電源から抜き、水道ホースをはずしてください。

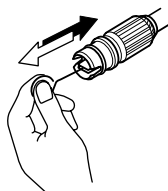
- ・プラグを電源につないだまま行くと、感電や事故の原因になります。

# 保守・点検について

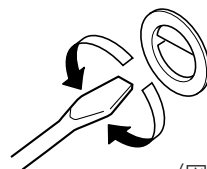
こんな時は	原因	対策
動かない	通電していない	コード、プラグ、コンセント、ヒューズに、異常がないか確かめる。
	モータ保護装置が作動	使用電源の電圧降下がないか、つなぎコードの太さ、長さが指定範囲内であるか確かめる。
	電気回路の故障	弊社営業所へ。
水圧が上がらない	ポンプが空気を吸込む	吸水ホースをチェックする。 水道水の流量を増やす。
	フィルタが詰まった	フィルタを清掃する。
	本機内に空気が残留	一度スイッチを切り、トリガ・ガンの引金を握ったままの状態、再びスイッチを入れる。
	ポンプの故障、異常高圧、開放弁の故障、摩耗	弊社営業所へ。
	ノズルが消耗している	ノズルを交換する。
	水道水の圧力が低い	水道水の流量をふやす。
	ノズルにゴミや、傷がついている	ピンでノズルを掃除する。 ノズルを交換する。(図a)
水の出方が一定しない	ノズルの詰まり	ノズルの先端をピン(標準付属品)でつついて直す。(図a)
	入水が充分に行なわれない	吸水ホースをチェックする。 水道水の流量を増やす。
	入水温度が高すぎる 高圧開放弁の調整不良	弊社営業所へ。

## 保守・点検について

こんな時は	原因	対策
洗剤を吸込まない	フィルタ目詰まり	水道水ホース取付口内フィルタの清掃。
	ノズルの詰まり	ノズルの先端をピンでつついて直す (図a)
圧力が急に変わる	水槽やタンクから吸水している	水道水に直結する。
異音がする	ポンプの温度が高すぎる	水温を下げる。
	ポンプに空気が入っている	吸水口と吐出口を調べる。
オイルが漏れる	オイルシールが摩耗している	オイルシールを交換する。
水が漏れる	オーリングが摩耗している	オーリングを交換する。
モータ音はするが ポンプが始動しない	低電圧である	電源、電圧を調べる。
	使用コードの太さ (公称断面積)が小さい、 または延長コードが長すぎる	使用コードの太さと最大長さを取扱説明書で調べる。(9頁参照)
	長期間未使用であった	スイッチを切った状態で本機後部のファン側の穴よりドライバ差込位置にードライバを差込み、少し回転させる。(図b)



(図a)



(図b)

以上の点検で、正常に使用できない場合は、弊社営業所へお持ちください。

## ご修理の際は

- ・修理はご自分でなさらないで、必ずお買い求めのマキタ電動工具登録販売店または裏面掲載の最寄りのマキタ直営事業所にお申しつけください。

## 吸い込みフィルタのチェックについて

- ・本機が正常に動く様に、フィルタは常にきれいに保ってください。  
フィルタが詰まると、ポンプの力が落ち水圧が低くなります。

## 長時間使用しなかった後での始動について

- ・長時間使用しなかった後、そのまま本機を始動しますと、始動時の過度の抵抗によりモータを損傷する恐れがありますので、本機後部のファン側の穴よりドライバを入れて、モータを手動で回してください。この様にすればモータ内の抵抗が減少しモータを容易に始動することができます。

## 能率よくお使いいただくために

- ・マキタ純正品をご使用ください。
- ・引金を離して1分以上、から運転をしないでください。
- ・年1回の定期点検をおすすめします。

# 全国に広がるアフターサービス網

お買い上げ商品のご相談は、最寄りのマキタ登録販売店もしくは、下記の当社営業所へお気軽にお尋ねください。

事業所名	電話番号	事業所名	電話番号	事業所名	電話番号
札幌支店	(011) (783) 8141	足立営業所	(03) (3899) 5855	東大阪営業所	(06) (6746) 7531
札幌営業所	(011) (783) 8141	大田営業所	(03) (3763) 7553	関西物流センター	(0725) (46) 6715
旭川営業所	(0166) (29) 0960	江戸川営業所	(03) (3653) 5171	南大阪営業所	(0725) (46) 6611
釧路営業所	(0154) (37) 4849	多摩営業所	(042) (384) 8411	奈良営業所	(0742) (61) 6484
函館営業所	(0138) (49) 9273	立川営業所	(042) (542) 1201	橿原営業所	(0744) (22) 2061
苫小牧営業所	(0144) (68) 2100	横浜支店	(045) (472) 4711	和歌山営業所	(073) (471) 4585
帯広営業所	(0155) (36) 3833	横浜営業所	(045) (472) 4711	田辺営業所	(0739) (25) 1027
北見営業所	(0157) (26) 9011	川崎営業所	(044) (811) 6167	沖繩営業所	(098) (874) 1222
仙台支店	(022) (284) 3201	平塚営業所	(0463) (54) 3914	兵庫支店	(0794) (82) 7411
仙台営業所	(022) (284) 3201	相模原営業所	(042) (757) 2501	三木営業所	(0794) (82) 7411
古川営業所	(0229) (24) 0698	湘南営業所	(0466) (87) 4001	尼崎営業所	(06) (6437) 3660
青森営業所	(017) (764) 4466	静岡支店	(054) (281) 1555	神戸営業所	(078) (672) 6121
八戸営業所	(0178) (43) 3321	静岡営業所	(054) (281) 1555	姫路営業所	(0792) (81) 0204
盛岡営業所	(019) (635) 6221	沼津営業所	(055) (923) 7811	広島支店	(082) (293) 2231
水沢営業所	(0197) (22) 5101	浜松営業所	(053) (464) 3016	広島営業所	(082) (293) 2231
郡山営業所	(024) (932) 0218	甲府営業所	(055) (276) 7212	福山営業所	(084) (923) 0960
いわき営業所	(0246) (23) 6061	金沢支店	(076) (249) 5701	三原営業所	(0848) (64) 4850
新潟支店	(025) (247) 5356	金沢営業所	(076) (249) 5701	岡山営業所	(086) (243) 4723
新潟営業所	(025) (247) 5356	七尾営業所	(0767) (52) 3533	宇部営業所	(0836) (31) 4345
長岡営業所	(0258) (30) 5530	富山営業所	(076) (451) 6260	徳山営業所	(0834) (21) 5583
山形営業所	(023) (643) 5225	高岡営業所	(0766) (21) 3177	鳥取営業所	(0857) (28) 5761
酒田営業所	(0234) (26) 3551	福井営業所	(0776) (35) 1911	松江営業所	(0852) (21) 0538
秋田営業所	(018) (863) 5205	岐阜支店	(058) (274) 1315	高松支店	(087) (841) 2201
宇都宮支店	(028) (634) 5295	岐阜営業所	(058) (274) 1315	高松営業所	(087) (841) 2201
宇都宮営業所	(028) (634) 5295	多治見営業所	(0572) (22) 4921	徳島営業所	(088) (626) 0555
小山営業所	(0285) (25) 5559	松本営業所	(0263) (25) 4696	松山営業所	(089) (951) 7666
水戸営業所	(029) (248) 2033	長野営業所	(026) (225) 1022	宇和島営業所	(0895) (22) 3785
土浦営業所	(029) (821) 6086	上田営業所	(0268) (22) 6362	高知営業所	(088) (884) 7811
関東物流センター	(048) (771) 3451	飯田営業所	(0265) (24) 1636	福岡支店	(092) (411) 9201
埼玉支店	(048) (771) 3462	名古屋支店	(052) (571) 6451	福岡営業所	(092) (411) 9201
さいたま営業所	(048) (777) 4801	名古屋営業所	(052) (571) 6451	北九州営業所	(093) (551) 3481
川越営業所	(049) (222) 2512	一宮営業所	(0586) (75) 5382	飯塚営業所	(0948) (26) 3361
熊谷営業所	(048) (521) 4647	東名古屋営業所	(0561) (73) 0072	久留米営業所	(0942) (43) 2441
越谷営業所	(0489) (76) 6155	知多営業所	(0569) (48) 8470	佐賀営業所	(0952) (30) 6603
前橋営業所	(027) (232) 5575	岡崎営業所	(0564) (22) 2443	長崎営業所	(095) (882) 6112
高崎営業所	(027) (365) 3688	豊橋営業所	(0532) (46) 9117	佐世保営業所	(0956) (33) 4991
両毛営業所	(0276) (46) 7661	四日市営業所	(0593) (51) 0727	熊本支店	(096) (389) 4300
千葉支店	(043) (231) 5521	津営業所	(059) (232) 2446	熊本営業所	(096) (389) 4300
千葉営業所	(043) (231) 5521	伊勢営業所	(0596) (36) 3210	八代営業所	(0965) (43) 1000
市川営業所	(047) (328) 1554	京都支店	(075) (621) 1135	大分営業所	(097) (567) 3320
成田営業所	(0478) (73) 8101	京都営業所	(075) (621) 1135	宮崎営業所	(0985) (26) 1236
木更津営業所	(0438) (23) 2908	福知山営業所	(0773) (23) 7733	鹿児島営業所	(099) (267) 5234
柏営業所	(04) (7175) 0411	大津営業所	(077) (545) 5594	沖繩営業所	大阪支店の欄をご覧ください。
東京支店	(03) (3816) 1141	彦根営業所	(0749) (22) 6184		
東京営業所	(03) (3816) 1141	大阪支店	(06) (6351) 8771		
中野営業所	(03) (3337) 8431	大阪営業所	(06) (6351) 8771		

株式会社 マキタ

愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502

TEL.0566-98-1711 (代表)